

授業科目 レクリエーション指導論

【担当教員名】 小林敬子	対象学年	1	対象学科	全科共通
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【概要及び学習目標】

概論

福祉や医療の分野におけるレクリエーション活動の意義について理解させるとともに、実施指導の方法やレクリエーション計画の作成に関する知識や技法を学ばせる。

学習目標

- 1 福祉や医療の分野におけるレクリエーションの意義と役割について理解する。
- 2 レク財、レク利用者、レク指導者（援助者）の関係について理解する。
- 3 2つの異なるレク援助の方法（集団を介して・個人に対して）について知る。
- 4 基本的なレク援助の技術を身につける。
- 5 レクリエーション計画の立て方について理解する。

回数	学習の主題	学習内容	学習方法
1	レクリエーションとは	福祉や医療の分野におけるレクリエーションの意義と役割について理解する。	講義
2	レク援助の構造と援助者の役割	レクリエーションの利用者と援助者の望ましい関わり方について学ぶ。	講義
3	集団を介してのレク援助	グループワークの理論と、集団を介してのレク援助の意義・アプローチの方法について理解する。	講義と実習
4	個人に対するレク援助	個別的なレク援助の意義・アプローチの方法について理解する。	講義と実習
5	レクリエーション財とは	レク財の分類・分析・アレンジの方法について学ぶ。	講義と実習
6	レクリエーション計画の立て方 ①	レクリエーション計画の目的設定～評価にいたるプロセスについて理解する。	講義
7	レクリエーション計画の立て方 ②	レクリエーション計画を実際に設定する。	演習

【評価方法】

出席・レポート・定期試験から、総合的に評価する。

【履修上の留意点】

出席を重視する。
受け身でなく、自ら考え積極的に参加することを期待する。

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	レクリエーション活動援助法 (介護福祉士養成講座 ⑥)	福祉士養成講座 編集委員会編	中央法規	2001発行改定版 2,200円